



▲開会挨拶 利島康司会長

平成28年7月28日、ホテルクラウンパレス北九州（八幡西区）において、多数の御来賓及び会員・関係者にご出席頂き、平成28年度の定期総会を開催いたしました。

初めに、利島会長から黒崎バイパスの早期全線開通に向けて積極的な要望活動を展開していく旨の力強い挨拶の後、来賓の国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所の齋所長から事業の進捗状況や春の町ランプの整備順序の説明を頂きました。

議案審議では、平成27年度の活動報告、決算、監査報告及び平成28年度の事業計画、予算、要望活動での要望内容について審議され、全て了承されました。



▲齋北九州国道事務所長による進捗状況説明

利島会長や森副会長をはじめ期成会役員を構成メンバーとして、平成28年8月23日、11月1日及び2日に、国や国会議員等に対して要望活動を行いました。



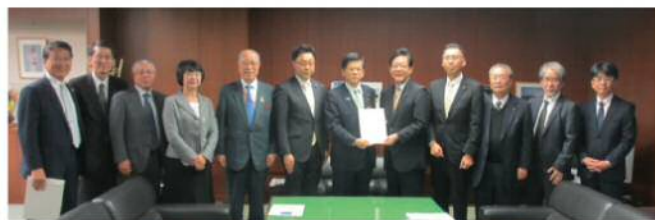
▲唐木国土交通省九州地方整備局副局長へ早期完成を要望

8月23日に、国土交通省九州地方整備局を訪問し、唐木副局長に対して、各役員より早期完成を切望する地元の声をしっかりと伝えました。

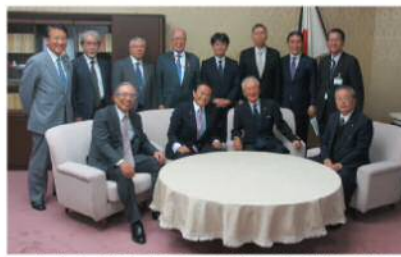
11月1日には、石井国土交通大臣に対して、「春の町ランプと陣原ONランプの早期供用を図るとともに、残る黒崎西ランプの工事に早期着手すること」等について要望しました。

翌日には、麻生財務大臣に対して、「黒崎バイパスの早期全線供用のための本道路整備事業予算の確保及び事業推進を図ること」等を要望するとともに、財務省、国土交通省、地元国会議員に対しても同様の要望を行い、黒崎バイパスの早期完成を訴えてまいりました。

今回も関係者の皆様のご尽力により、直接、大臣へ要望することができました。



▲石井国土交通大臣へ早期完成を要望



▲麻生財務大臣へ予算の確保を要望

国道3号黒崎バイパスの概要

計画の概要

- 位置：事業区間（八幡東区西本町～八幡西区陣原）
- 延長：約5.8km
- 形式：自動車専用道路
- 幅員：17.5m
- 事業主体：国土交通省
- ランプ設置：6箇所（春の町、前田、黒崎北、黒崎西、皇后崎、陣原）

事業の経緯

- 平成2年10月 都市計画決定案について地元説明
都市計画図の縦覧
- 平成2年11月 北九州市都市計画審議会
福岡県都市計画審議会
- 平成2年12月 都市計画決定
- 平成3年度 事業着手
- 平成4年度 路線測量等
- 平成5年度 用地測量、用地買収等の開始

- 平成9年5月 埋蔵文化財試掘調査開始
（八幡西区黒崎5丁目、筒井町）
- 平成10年10月 起工式
- 平成12年2月 暫定拡幅工事区間の開通（筒井通り）
- 平成12年3月 本線部分の測量着手
- 平成12年度 測量、概略設計等
- 平成14年7月 都市計画決定
- 平成15年4月 筒井通り拡幅完成（一部除く）
- 平成15年8月 起工式（黒崎北～陣原）
- 平成18年4月 前田熊手線開通
- 平成20年10月 黒崎北～陣原ランプ間の暫定開通（10月25日）
- 平成23年10月 皇后崎 OFF ランプ開通（10月7日）
- 平成24年3月 前田～黒崎北ランプ間開通（3月30日）
皇后崎 ON ランプ開通（3月30日）
- 平成24年9月 前田～都市高速度道路接続区間の暫定開通（9月30日）
- 平成25年12月 都市計画変更
（春の町ランプ出入口位置を
春の町4丁目付近に変更）（12月25日）

GO 開通へ向けて!

- ◎平成28年度 「春の町ランプ」 JRを横断する橋梁上部工製作・橋脚工事を実施、東田橋橋台が完成
- ◎平成29年度 「春の町ランプ」 昨年に引き続き橋梁上部工製作・橋脚工事を実施、東田橋を架設
いよいよ「黒崎西ランプ」の工事に着手！



黒崎バイパスの進捗状況

黒崎バイパスは、八幡東区西本町～八幡西区陣原を結ぶ全長5.8km、片側2車線の自動車専用道路で、国道3号の黒崎地区の渋滞解消、地域産業の振興や副都心黒崎の再生に欠くことのできない重要な道路です。

国土交通省が平成3年度から事業着手し、これまで、平成20年10月25日に黒崎北ランプ～陣原ランプ間が開通、平成23年10月7日には皇后崎OFFランプが開通、平成24年3月30日に前田ランプ～黒崎北ランプ間と皇后崎ONランプが開通、平成24年9月30日に前田ランプ～都市高速道路接続区間が開通しました。

平成28年度には、春の町ランプでは、東田橋の橋台1基が完成、JRを横断する橋梁上部工製作及び橋脚工事に着手しました。陣原ONランプでは、国道3号の歩道拡幅工事が完了しました。

- 平成29年度には、
- 春の町ランプで、JRを横断する橋梁上部工製作及び橋脚工事、東田側の東田橋架設工事及び擁壁工事を実施
 - 黒崎西ランプで、橋脚工事を実施
 - 陣原ONランプで、国道3号の宮川橋拡幅工事、擁壁工事を実施する予定となっています。

黒崎バイパスの整備効果を最大限に発揮させるためには、未整備箇所である春の町ランプ、黒崎西ランプ及び陣原ONランプの早期整備が必要です。

今後とも事業進捗に向けた事業調整等に協力するとともに、地域の声を中央省庁へ届けていきたいと考えています。

春の町ランプの進捗状況(平成28年～29年6月までの実績)

平成28年度は、春の町OFFランプ(東田側)の東田橋を架けるための橋台工事が行われました。

平成29年6月には平成28年度に完成した橋台に、東田橋が架設されました。引き続き、橋梁工事が行われる予定です。



▲完成した橋台



▲JR八幡駅北側(東田地区)から福岡方面

※資料:国土交通省北九州国道事務所より

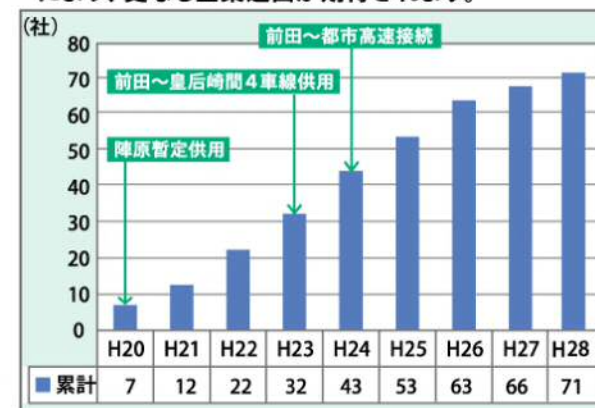
企業の立地状況(ストック効果)～黒崎バイパスのランプ10分圏域の状況～

平成20年度の暫定供用以降、黒崎バイパス沿線には新たに71社の企業が立地しました。これは、黒崎バイパスの暫定供用により、国道3号や周辺道路の渋滞緩和、小倉都心部への速達性・定時性や新門司地区・北九州空港等へのアクセスが向上し、その効果が現れたものと考えられます。



暫定供用後、71社の企業が立地!

沿線には誘致中の遊休地が点在しており、全線供用により、更なる企業進出が期待されます。



黒崎3号バイパス沿線企業の声(アンケート結果)

〈黒崎バイパスのランプ10分圏域に位置する企業149社が回答(H28.9)〉

回答企業の8割以上が、暫定供用による効果を実感



約7割が、春の町・黒崎西ランプ供用に伴うプラス効果を期待

○今後の春の町ランプ・黒崎西ランプ完成に伴う企業活動への効果(予測)



国道3号黒崎バイパス L=5.8km

